

令和6年度第1回文化財保護審議会会議録

日 時 令和6年5月28日（火） 午後2時～午後4時34分
会 場 わくわく健康プラザ1F 講堂
出席者 文化財保護審議会委員
犬井会長、寺本委員、大柳委員、奈良委員、北原委員、飯田委員
事務局
片柳教育長、小堀教育部長、櫻井生涯学習課長、上原文化財係長、
高橋主事

（配布物）

- ・ 令和6年度第1回文化財保護審議会式次第
- ・ 市指定文化財候補（昆虫標本）に関わる事前検討資料
- ・ 文化財指定の日程（案）
- ・ 第3部会の報告資料（六仙遺跡の将来的な保存活用を視野にいたした現状報告）
- ・ 文化財防火デー（顧想園だより抜粋）
- ・ 東京の遺跡No.126
- ・ ぐるり 39 No.122
- ・ 広報たまちいき vol.130
- ・ 2024（R6）年度事業予定

会議要旨

1 教育委員会挨拶

2 議事

（1）文化財の指定について（詳細については、非公開）

指定文化財候補である1件について事前審議を行い、指定文化財候補として決定した。次回審議会で、諮問を予定している。

（2）東京都立六仙公園整備について

都が開園を順次進めている六仙公園において、市教委がこれまでに実施した埋蔵文化財調査の概要と令和5年度に実施した試掘調査について事務局から報告。

委員：六仙遺跡は、出土遺物が市指定文化財となっている。また、神明山南遺跡も出土遺物が市指定文化財となっているが、神明山南遺跡は開発によって既に失われてしまっている。六仙遺跡の令和5年度調査地点は、遺跡の残存状況が良好であり、遺跡の中心部分であることから、六仙遺跡の理解にとって重要な場所となる。また、六仙遺跡の痕跡を示すものとして、六仙公園内には縄文の丘や住居跡のモニュメントが設置されているが、公園

内に遺跡があるということが市民に十分に周知されているとは言えない状況であるので、埋蔵文化財の普及につながるように活用されるべきである。

3 報告事項

(1) 川岸遺跡の出土遺物の移管について

4月に発掘調査は全て完了。発掘調査の出土品は、8月中旬頃に市教委に全て移管される予定である。また、発掘調査報告書の刊行は、12月末を予定している。

(2) 開催イベントの報告

- ・1月26日、文化財防火デーを村野家住宅で実施した。

(3) 文化財系の刊行物等

次の刊行物について、文化財係で依頼を受けて執筆した。

- ・東京の遺跡No.126：第一小学校遺跡の調査について
- ・ぐるり 39 No.122：郷土資料室と新山遺跡屋外展示施設について紹介
- ・広報たまちいき vol. 130：六仙遺跡について紹介

(4) 2024（R6）年度事業予定

4 その他

次回の審議会予定 11月1日（市役所）14：00～

(16:34 終了)